

福祉部



「高齢者と園児の集い」を開催

磯津保育園・園児といっしょに！

7月29日(水)午前10時から、地区市民センター2階ホールで「高齢者と園児のつどい」を開催、79名の参加者で賑わいました。

今年は「磯津保育園」園児によるメロディベルの演奏と歌、「琴塩会」、「若葉会」の皆さんによる大正琴の演奏で楽しいひと時を過ごしていただきました。

園児の歌と演奏には、皆さん微笑みながら心から楽しんでおられるようでした。

琴の演奏では童謡、唱歌、や演歌など演奏に合わせて皆さんが歌ってみえました。また演奏の間に頭の体操で、手遊びなどを教えていただき、「園児の可愛い演奏と、久しぶりに大きな声で歌わせていただき、楽しい半日でした」の声を聞きました。



可愛い園児の演奏と大正琴にくつろぐ参加者の皆さん



「塩浜地区の昭和～平成時代の変遷」

講演会が2回開催されました



馳出町・佐藤誠也講師



川合町・今村勝昭講師

7月25日(土)と、8月1日(土)の二週に渡り、三重フィールド研究会会長・塩浜連合自治会長の佐藤誠也氏と、元・石油化学コンビナート企業勤務・川合町自治会長の今村勝昭氏のお二人を講師としてお招きし、地区市民センター2階ホールで「塩浜地区の昭和～平成時代の変遷」と題した講演会が開催されました。

いずれも午前10時から約1時間半、塩浜村が四日市市と合併した昭和初期から戦中、戦後を経て石油化学コンビナートの形成や公害を経験してきた歴史など、数々の興味深いお話を講演していただきました。

地区内外から約70名の参加者があり、講演中に講師と参加者が会話のキャッチボールを交えるなど、とてもアットホームな雰囲気の中で進められました。

この講演会は、塩浜地区市民センターが主催する、平成27年度地域活動費(館長権限予算)を活用した「塩浜地区ふるさと創生事業」の一つです。ふるさとの歴史を振り返ることができた良い機会であったとともに、今後の塩浜地区のまちづくりを考える大切なヒントがお話の中にあつたように思います。

(地区全体の事業と考え掲載しました)



酒井館長のあいさつで始まった講演会の模様

作った船で浮力実験

夏休み・自由研究のお手伝いに小学生 12 名

8月3日(月)午後1時30分より小学生を対象に「舟を使って浮力実験」を、市民センター2階・調理室で開催しました。

講師には鈴鹿工業専門学校、幸後先生、猿渡先生、真伏先生にお願いしました。

15cm角のアルミ箔で自分の考えた形の船を作り、水に浮かべ、重りを1個ずつ乗せました。何個まで浮いていられるかを1回目、2回目、3回目と船の形を変えながら重りの数の違いを実験し、子どもたちは目を輝かせ

て取り組み、最後に結果をまとめて先生に評価をしていただきました。

夏休みの自由研究にもなり、付き添っていた大人もチョッピリ仲間入りし楽しいひと時でした。小学生12名、皆さんで26名の参加でした。



↑
先生のお話を聞きながら
実験に励む子どもたち

↓
実験の概要を説明する
先生



9~10月行事予定表

日	曜	9月行事内容	日	曜	10月行事内容
4	金	全 社協のページ9月号発行	5	月	全 社協のページ10月号発行
19	土	文 塩浜名画劇場	10	土	人/文 お月見フェスタ
29	火	福 高齢者お楽しみ会	11	日	保 四日市スポーツフェスタ
			24	土	全 まち歩きツアー
			25	日	全 文化祭
			31	土	保 連合自治会長杯GG大会



「GG」をナイターで楽しむ!



慎重なショット 入るかな?

8月22日(土)午後6時からヘルスプラザGG場で「地区ナイターグラウンドゴルフ大会」を開催、86名の参加がありました。

準備の段階では汗が噴き出す状況でしたが、開会式の頃にはすっかり涼しくなりさわやかな開会式となりました。

いつもの様にランダムな組み合わせでしたが、ゲームが終了する頃にはすっかり打ち解け、地区交流の目的は十分果たせたものと思います。

星空の下の閉会式で、男子優勝・阿野田浅克様、女子優勝・谷崎順子様へ賞品、順位賞とホールインワンされた9名の方が表彰されました。



斎藤会長の
あいさつ



開会式前のひと時